

* 2024 年度以前に履修登録された GA34（コミュニケーション論）とは別科目になりますのでご注意ください

教養教育科目

講義科目

授業科目名	コミュニケーション論	科目コード	配当年次	単位
担当教員	嶋田 淑之	GA78	1	2
科目の概要				
現代の情報化社会では、モノや情報は足りていても、心が満たされるコミュニケーションがとれない、という状況が起きている。 本科目では、対人コミュニケーションに的を絞り、行動科学に基づいた実践的コミュニケーションの方法を学習する。テキストの第1・2章では、コミュニケーションの基礎的理論を学習し、第3・4章では「交流分析」と「ソーシャル・スタイル」という実践的手法を用いて豊かな対人関係のあり方を学習する。				
科目の到達目標				
①コミュニケーション論の基本概念や専門用語について理解し、説明することができる。 ②現実社会におけるコミュニケーションについての事例を論理的に考察できる。				
テキスト	『コミュニケーション』 宮城 まり子, 産業能率大学, 2024年			
テキストの読み方				
①コミュニケーションとは何か、その機能と重要性を理解する。 ②コミュニケーションに関する基本的なキーワード（人名含む）、キーコンセプトを身につけ、使いこなせるようにする。 ③それを通じて、自らの（さらには、自分と関係の深い他者の）コミュニケーション特性を知り、日常生活を、より円滑で充実したものにする契機とする。				
単位修得の方法				
①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。 または、 ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。				